

さかき

議会だより

No. 155
令和元年10月31日

被害にあつた皆様にお見舞い申し上げます
10月12日、長野県に最接近した台風19号は、県内各所に甚大な被害をもたらしました。
町内でも、家屋補修で負傷された方、住宅・事業所の浸水、農作物・家屋等の損害や停電など、数多くの被害がありました。
被災された皆様にお見舞い申し上げます。ととも、議会として、早期の災害復旧に努めてまいります。
— 坂城町議会 —

上手投げ〜
(中條神社 秋の奉納相撲)

9月定例会

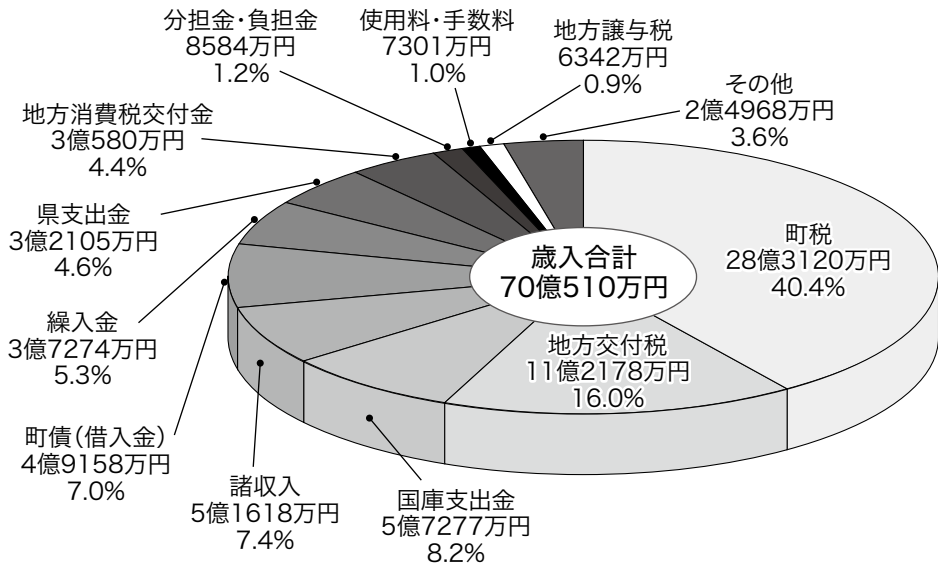
- 30年度決算を認定 …… 2ページ
- ごさが聞きたい！一般質問10名 …… 10ページ
- それからの坂城町を語るう …… 17ページ

デジタル防災行政無線の整備、生活基盤整備の継続など

万円を認定!

第3回定例会(9月) 決算議会

歳入 法人町民税 大幅な増加



9月議会定例会は2日に開会され、専決処分の承認のほか、30年度の一般会計及び各特別会計決算の認定、名誉町民の推挙、固定資産評価審査委員会委員などの人事案件、契約の締結、条例案、令和元年度一般会計及び各特別会計補正予算などを原案のとおり可決した。

また、一般質問には10人が登壇した。

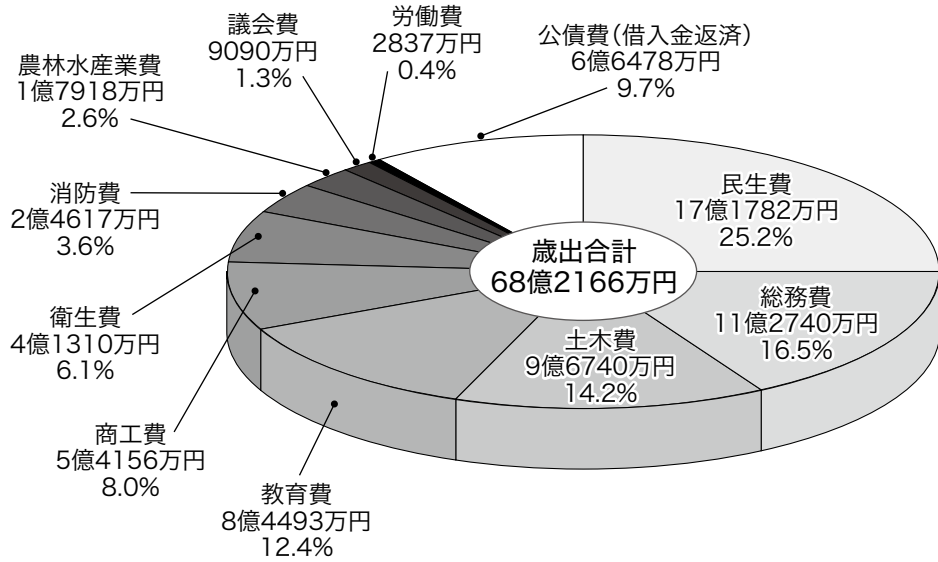
なお、議会提案の意見書3件を可決し、20日に閉会した。

歳入のうち、固定資産税は評価替えにより減となったものの、企業の業績が好調なことや軽自動車税、町たばこ税の増などにより、町税全体で、7・2%約1億9100万円の増額となった。また、地方交付税も基準財政需要額が前年度より増額算定となったことから、全体で3・1%約3300万円の増額となった。

一般会計

歳入総額	70億 510万 6543円
歳出総額	68億 2166万 991円
差引額*	1億 8344万 5552円

歳出 住環境や教育支援の推進、生活基盤整備の実施



歳出は、道路・橋梁整備事業を継続し、小中学校にエアコンを設置した。デジタル防災行政無線整備事業が2年目となり、工事費が減額となったことから前年度と比べ、普通建設事業全体で4億9200万円の減となる約7億2000万円となった。ソフト事業では、「住宅リフォーム補助」など各種助成事業の新設や坂城小学校をモデル校としたタブレット端末を導入したICT教育の推進を図った。なお、平成26・27年度実施の南条小学校改築に係る国庫支出金を返還した。

平成30年度一般会計決算 歳出対前年度比2.5%の減

歳出総額 68億2166

会計名	歳入	対前年度増減率	歳出	対前年度増減率
有線放送電話	1億2753万円	△38.1%	1億2753万円	△38.1%
国民健康保険	14億5397万円	△20.1%	14億5152万円	△17.6%
下水道	10億1339万円	19.1%	9億6846万円	19.5%
介護保険	13億9237万円	3.5%	13億6747万円	3.2%
後期高齢者医療	2億1328万円	5.6%	2億1323万円	5.6%
合計	42億 54万円		41億2821万円	

※差引額
各会計の差引額は、決算剰余金として翌年度へ繰り越すほか、一部基金に積み立てる。

有線放送電話は同報系防災行政無線へ移行したことから同会計は30年度をもって終了となったほか、国民健康保険は県が財政運営の責任主体となり県全体で医療費を賄う仕組みとなった。なお、下水道の整備は、南条地区の整備により整備面積83%である。(H30年度末)

特別会計

歳入総額 42億 54万3559円
 歳出総額 41億2820万8656円
 差引額* 7233万4903円

決算審査報告

監査委員

大橋 房夫
 塩野 入 猛

30年度一般会計、特別会計及び財政援助団体(社会福祉法人坂城町社会福祉協議会)の決算審査を、7月23日から8月2日まで実施した。財政健全化判断比率の審査を、8月20日に行った。

審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算及び附属書類は、いずれ

も関係法令の定める様式に従って作成されており、決算の計数は諸帳簿と符合して正確であることを認めた。
 また、財政健全化判断比率及び算定書類は、いずれも関係法令の定める様式に従って作成されており、比率の計数は算定書類と符合して正確であることを認めた。



介護予防サポーター養成講座

委員会審査

総務産業・社会文教常任委員会に付託された、30年度一般会計決算の各項目について、9月12、13日の2日間で、所管による関係資料をもとに慎重かつ詳細に審査を実施した。

その内容について、両委員長から審査報告があり、主な内容は以下のとおり。

一般会計

総務産業常任委員会

ふるさと納税好調

委員長 滝沢幸映

総務課

歳入

問 高額な法人町民税を納めている企業数は。

答 法人町民税は、100万円以上が7社で法人町民税全体の85%を占めている。

問 町税滞納者で財産処分に伴い町への配当は。

答 30年度で、不動産競売および、破産法の適用により交付要求を行い、競売による配当で2件64万円程、破産法による配当で3件260万円程の配当があった。

歳出

問 役場庁舎停電時、電源確保の対策は。

答 非常用発電機から電力が供給される。今年度発電機更新のための設計作業を進めている。稼働時間が3・5時間から7時間へ増強され、燃料補給でさらに時間延長ができる。

また、同報系防災行政無線も非常用発電機から電力が供給される。

照明については太陽光発電の蓄電池により、約28時間使用が可能。

問 地方税滞納整理機構へ移管している人数は。

答 徴収困難案件者に移管予告通知を発送し、納付の進まない方を毎年10人移管している。

会計室

問 コンビニ収納の推進は。

答 納税などは基本、口座振替を推進している。コンビニ収納は、通勤途中や休日でも納付ができ、収納率アップのために必要と考える。

企画政策課

問 個別施設計画基礎調査の内容は。

答 昭和56年以前の旧耐震基準の公共施設を中心に、規模の大きなもの12施設について、躯体以外の壁や屋根、設備などの劣化状況を把握するため、簡易劣化調査を実施した。

問 ふるさと納税で、他市町村へ寄付したことに、町税への影響は。

答 町民が他自治体へふ

商工農林課

問 社会人交流会の状況は。

答 2回開催し、11月17日は男女計42名、12月23日は計34名であった。交際から結婚につながり、町内への移住定住が進むよう、実施して行く。

問 さかきブランドづくり事業補助金の内容は。

答 町内産ぶどうの巨峰ワインと白ワインの新商品開発事業と、自家栽培ハーブのグリーンパウダーとアイピローの新商品開発事業である。

問 工業団地整備事業の進捗状況は。

答 県と開発行為申請と農振除外申請の協議を



ふるさと納税返礼品の1番人気
シャインマスカット

るさと納税をし、町税への影響額は約550万円である。町への寄付額から返礼品の経費と町税への影響額を引くと、約3400万円のプラス。ポータルサイトを増やすなど、利用しやすい環境整備を進める。

行っている。A 09号線道路事業は、公安委員会と千曲警察署と交差点設置の意見聴取を行った。この協議結果により県に事業要望を行い、来年度から事業着手の予定。

建設課

問 合併浄化槽設置に係る補助の今後は。

答 下水道区域外に設置した場合、補助事業の対象となり、存続する。

問 道路橋梁総務費交通安全施設整備事業で、昨年度の申請箇所数と実施箇所数は。

答 20区から28カ所の申請があり、6箇所の工事を行った。

問 昭和橋の修繕工事はいつ完了か。

答 令和5年まではかかる予定である。

問 住宅リフォーム事業の経済効果は。

答 総事業費、合計約2000万円であり、一定の効果は表れていると考えている。

社会文教常任委員会

特色ある学校づくり

委員長 大森 茂彦

住民環境課

問 平成30年度は中止になったが、クリーンキャンペーンの位置づけは。

答 千曲川の景観保全と環境美化のため、皆さんの参加をいただき、町をあげて実施している。今後とも継続して実施していきたい。

問 狂犬病予防注射未実施犬に対し、町はどのような対応をしているか。

答 狂犬病予防注射の未実施犬の飼い主には、獣医師会埴科支部等と連携して、督促通知を発送し、注射の実施を促している。督促通知を発送しても実施しない飼い主には、指導・監督機関である保健所が直接指導を行う。

問 マイナンバーカードの交付状況は。

答 8月末現在、累計値で、交付1327件、交付率は8・87%である。

福祉健康課

問 更埴地域シルバー人材センターの負担金は、どのように決まるのか。

答 規模等にに応じて運営費に対する国庫補助金が交付されるが、交付には国庫補助と同額を地元が負担することが条件となるため、千曲市と坂城町で人口割合により負担する。

問 寝具洗濯等サービスの利用者は何名か。登録について介護度の条件はあるのか。

答 登録者数は31人で、延べ利用者数は40人。条件は、要介護3以上の寝たきり老人等が対象となる。毎年4月に申請書を送り、希望される方に登録していただいている。

問 災害見舞金の支給件数と炊き出しの補助の状況は。

答 火災による見舞金4件である。炊き出しは1件で、飲食等に関する購入に対する補助である。

教育文化課

問 虐待等の通報に対する職員体制は。

答 臨床心理士のほか、家庭相談員と所長も対応している。児童相談所に報告、相談をすると同時に、学校・保育園の先生とも連携を図っている。

問 特色ある学校づくりの各校の活動内容は。

答 南条小学校は「金管バンドなどの音楽活動を通じ表現する力をつける」、坂城小学校は「学有林活動やICT教育の

推進」、村上小学校は「少人数を活かした縦割り活動」、坂城中学校は「地域交流講座による地域の人から学ぶ」が重点活動である。

問 NRT(全国標準学力検査)の活用は。

答 NRTは年度当初に行い、その結果を各校の教科担当者が分析する。夏休みの教科会で分析の結果を教科ごと持ち寄り、今後の課題や不足点などを明らかにし、他のテストと合わせ2学期以降の指導に活かすという取り組みをしている。

問 食育に関する研修会は実施しているか。

答 食育については、保健センターを中心に取り組んでいるが、給食センターにおいても、栄養士による学校訪問などにより、食の大切さを伝える活動を行っている。



大きく育ってね (坂城小学校学有林植樹)

委員会審査

特別会計

付託された30年度5特別会計決算について、慎重かつ詳細に審査を実施した。

その内容について、両委員長から審査報告があり、主な内容は以下のとおり。

総務産業常任委員会

委員長 滝沢幸映

有線放送電話

特別会計の精算へ

問 使用料の今後の徴収は。

答 令和元年度から、一般会計の総務費へ引き継ぐ形で予算化している。収納推進係と連携し徴収に努める。

問 有線設備の処理は。



有線柱の再利用

(南日名農地再生クラブの小菊畑の土留め)

答 同報系デジタル防災行政無線整備工事契約の中に、有線放送電話設備の撤去・処理も含まれており、30年度中に完了した。

問 有線柱の個人譲渡の状況は。

答 町民から300本弱の要望があり、無償で譲渡した。

下水道

起債のピークは

問 受益者負担金や使用料の収入未済の対策は。

答 督促状、催告書の通知に加え、電話や臨戸訪問による聴取を行い、分納誓約をいただき、不能欠損にならないように努めている。

問 事業所の滞納の状況は。

答 受益者負担金は1社。使用料で2社である。

問 受益者負担金の不能欠損の理由は。

答 4件の内3件は法人解散によるもので、もう1件は個人で、執行停止期間を経たものである。

問 上流処理区維持管理負担金の算出基準は。

答 汚水量により算出され、1.75・6円。30年度は90万2998m³で算出される。

問 下水道長期債の償還のピークは。

答 残高としては、令和2年から3年。償還金は令和4年がピークとなる。

問 下水道施設移設工事負担金とは何か。

答 坂城インター先線工事(県事業)に伴い、既設の下水道管路施設が沈下してしまいうため、その移設工事に係る県の負担金



下水道管理設終了(国道18号線金井地区)

である。

問 30年度、前納報奨金の件数は。

答 報奨金該当者は63件である。

社会文教常任委員会

委員長 大森 茂彦

国民健康保険

1人当たり医療費

36万円台に減少

問 不納欠損の理由は。

答 主なものは、他市町村への転出者で差押える財産がない者が8名、滞納整理機構への移管者で差押える財産がなく町に返還となった者が3名、自宅等が競売となった者や自己破産をした者が4名。

問 分納者に対し分納額と延滞金の対応は。

答 月々の分納額は、収入に同じ相談の上決めており、合わせて延滞金も徴収するが、本税を優先し、延滞金は本税完納後の納付としている。延滞金については、地方税法で災害、疾病、事業廃止などやむを得ない場合、減

免措置があるので説明していく。

問 一人当たり医療費の金額と県内順位は。

答 平成30年度の速報値では36万5873円で高い方から33番目である。

問 一人当たり医療費も順位も下がっているがその要因は。

答 一人当たり医療費の減少要因の特定は難しいが、特定健診やその後の保健指導による重症化予防の取り組みの効果も一つの要因と考えている。

問 平成30年度に特定健診の受診料が無料となったが受診率と保健指導の実施状況は。

答 特定健診は平成30年度分が確定していないため暫定値で53.9%となっているが、前年の確定値52.4%を上回っている。



運動機能不全予防（保健センター）

介護保険

地域密着型事業所は

問 滞納繰越分の不納欠損の内訳は。

答 対象者は2名で、理由は滞納者が亡くなり相続放棄により相続人がいないためである。

問 地域密着型事業所の

特定保健指導は国保連の集計が出ていないが、平成29年度は91.5%だった。

状況は。

答 町内には特別養護老人ホーム、通所介護、認知症対応共同生活介護施設（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護の事業所がある。

問 特別養護老人ホームの待機者数は。

答 平成30年度末で70名となっている。

問 町内の地域密着型特別養護老人ホームで予定されている増築はどのようなものか。

後期高齢者医療

答 現在の20床に9床増床し、地域密着型特別養護老人ホームの上限である29床とする計画である。

問 介護予防住宅改修の件数と主な内容は。

答 12件に給付し、主な内容は宅内への手すりの設置や段差解消等である。

問 収入未済額の内訳は。

答 1名2件分で、現在は既に完納されている。

問 後期高齢者医療広域連合の会議等について市町村との共有は。

答 会議の経過等は広域連合のホームページ等で随時報告がある。税率等の重要案件については広域連合議会において審議される。

一般会計と特別会計の違いは？

一般会計とは、地方公共団体において町民サービスの提供を始めとする行政運営の基本的な経費（福祉・教育・土木など）を計上している会計。

一方で特別会計は、事業目的を限定し、特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けられる会計。当町では、令和元年度は、有線放送電話、下水道事業、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の5特別会計がある。

第3回定例会(9月)の議案審議

名誉町民に「竹内明雄」氏

名誉町民

旺盛な研究心と卓越した独創力をもって、小型建機という分野を確立し創業した企業を東証一部上場まで育てるとともにまちづくりや工業振興にも積極的に関わり、町の産業活性化と発展に尽力された。

また、私財を拠出し育英奨学金を設立し県内理工系学生に奨学補助するとともに大学の研究助成を行い、人材育成、学術研究の振興と発展に寄与されている。

事業税交付金が新設される。

◆印鑑条例の一部改正

結婚で姓に変更のあった場合にも旧姓を住民票に記載できるように法改正があったことから、印鑑登録にも同様にできるように改正する。

◆特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準の一部改正

保育料等の無償化に伴う、対象となる子供の年齢や施設の範囲等所要の改正を行った。

条例改正

◆条例の一部改正

消費税率10%引き上げに伴い、都市部に企業活動の税収が集中していることから地域間の財源の偏在性を是正し財政力の格差の縮小を図る。

法人住民税(町税)を引き下げ、地方法人税(国税)は引き上げを行い、県から町に交付する法人

契約の承認

◆国道南条金井の舗装復旧工事変更請負契約

3月議会で議決した国道18号の下水道管渠工事に伴う舗装復旧工事を変更。マンホールを将来地盤沈下させないための工法の変更など。増額金額は1千333万8千円。

◆移動系防災行政無線整備工事請負契約

移動局80台を避難所、消防団、役場庁舎等に配置する計画。プロポーザルによる随意契約で契約金額は1億1351万円。円で契約の相手方はパナソニックシステムソリューションズジャパン(株)。

人事

■固定資産評価審査委員会委員

中澤 恵子 氏(立町)再任
任期満了に伴い、再任について同意した。
任期は3年。

■千曲市・坂城町等公平委員会委員

鈴木 恒夫 氏(上五明)新任
堀内重徳氏の後任として同意した。
任期は4年。

○令和元年度の今議会における補正予算の主な内容

<p>一般会計補正予算(第2号)</p> <p>消防団県大会出場</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車、可搬の部で県大会出場のための出勤経費
<p>一般会計補正予算(第3号)</p> <p>豚コレラ対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 養豚場への侵入防護柵補助
<p>一般会計補正予算(第4号)</p> <p>子ども・高齢者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者自動車急発進防止装置補助 子どもインフルエンザ接種助成 幼児教育無償化経費 など
<p>一般会計補正予算(第5号)</p> <ul style="list-style-type: none"> 坂城町運動公園用地買収 防犯カメラ修繕
<p>国民健康保険特別会計補正予算(第1号)</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険給付費及び保険給付費交付金返還
<p>下水道事業特別会計補正予算(第2号)</p> <p>供用開始区域拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費の管渠工事
<p>介護保険特別会計補正予算(第1号)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域支援事業(減額) 国庫支出金、支払基金交付金等返還
<p>後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)</p> <ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者医療広域連合納付

審議結果一覧

1 賛否が分かれた議案

(○は賛成、×は反対)

(議案名)		(議員氏名)													
		山城峻一	祢津明子	中島新一	大日向進也	栗田隆	玉川清史	滝沢幸映	朝倉国勝	吉川まゆみ	塩野入猛	中嶋登	大森茂彦	小宮山定彦	西沢悦子
平成30年度歳入歳出決算の認定	国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	議長職
条 例	税条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	
意 見 書	消費税10%増税中止を求める意見書	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	

2 全会一致で可決された議案

(1) 専決処分

- ① 令和元年度一般会計補正予算(第2号)
- ② 令和元年度一般会計補正予算(第3号)

(2) 名誉町民

- ① 名誉町民の推挙

(3) 人事

- ① 固定資産評価委員会委員の選任
- ② 千曲市・坂城町等公平委員会委員の選任

(4) 契約

- ① 平成30年度社会資本整備総合交付金公共下水道事業南条金井地区舗装復旧工事変更請負契約の締結
- ② 坂城町トータルメディアコミュニケーション施設整備事業移動系防災行政無線整備工事請負契約の締結

(5) 平成30年度歳入歳出決算の認定

- ① 一般会計
- ② 有線放送電話特別会計
- ③ 下水道事業特別会計
- ④ 介護保険特別会計
- ⑤ 後期高齢者医療特別会計

(6) 条例

- ① 印鑑条例の一部改正
- ② 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

(7) 令和元年度予算

- ① 一般会計補正予算(第4号)
- ② 一般会計補正予算(第5号)
- ③ 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ④ 下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- ⑤ 介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ⑥ 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

(8) 意見書

- ① 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書
- ② 国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書

3 全会一致で否決された議案……なし

4 請願審査結果

件 名	提 出 者	付託常任委員会	審査結果
義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求めることについて	長野県教職員組合坂城町単位組合 執行委員長 北川原 勉 紹介議員 玉川 清史	社会文教	採択 意見書提出
国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求めることについて	長野県教職員組合坂城町単位組合 執行委員長 北川原 勉 紹介議員 玉川 清史	社会文教	採択 意見書提出

ここが聞きたい！ 一般質問

(一般質問の文章は、質問者の責任で作成しています)

事故防止

運転補助機器へ助成を

9月補正予算に計上

問 「ながの環境エネルギー

ごみ処理

問 6月議会において高齢運転者への安全運転補助機器助成を提案した。その後の町の対応は。住民環境課長 70才以上の高齢運転者が所有している車に、急発進防止装置を取り付ける経費の半額、2万円を上限とし補助する予算を9月補正予算に計上した。



栗田 隆 議員

建設課長 安全性、維持管理費等を勘案すると、利便性の向上は理解でき

問 テクノさかき駅の利便性向上のためテクノセンター側に改札口設置を。

新改札口を

町長 リサイクルは世界的な流れとなっており、適正な分別には立会いが必要で、焼却はしない。

センター」では、ごみを燃やして発電をしている。立会いを必要とする分別収集はやめて一般ごみと一緒に焼却、発電をしてはどうか。

問 地権者の今後の人生

新工業団地

るが設置は難しい。



みんなが安心

設計にかかわる。進捗状況は。商工農林課長 県と協賛中であり、整次第説明会をしたい。

質問項目

栗田 隆 議員 10ページ

- ① 高齢ドライバー免許返納問題
- ② ゴミ処理について
- ③ 新工業団地と町道A09号線
- ④ テクノさかき駅の新改札口開設を

大森 茂彦 議員 11ページ

- ① 行政サービスの質を落とさないために
- ② 保育園無償化について

中嶋 登 議員 11ページ

- ① 子どもの3ワクチンについて
- ② 火の見櫓について

山城 峻一 議員 12ページ

- ① 児童館について
- ② 助け合いの社会の実現に向けて

吉川 まゆみ 議員 12ページ

- ① 防災・減災対策について
- ② 高齢者支援について

塩野入 猛 議員 13ページ

- ① 国道バイパスの建設促進
- ② ごみ政策「循環型社会に向けて」

小宮山 定彦 議員 13ページ

- ① 「公共施設等総合管理計画」について
- ② 公共建築物について

滝沢 幸映 議員 14ページ

- ① 有害鳥獣対策について
- ② 消費税率10%について
- ③ 東京五輪にむけて

中嶋 新一 議員 14ページ

- ① 雇用不足の対策について
- ② 官民協働事業について

玉川 清史 議員 15ページ

- ① 安心・安全な道路について
- ② 千曲川河川敷の利用について
- ③ 公営住宅について

臨時職員制度

会計年度任用職員とは

一会計年度の非常勤職員



大森 茂彦 議員

問 来年度より会計年度任用職員制度が始まるが。

総務課長 一会計年度内で非常勤の職として、来年4月より常勤職員と同様の勤務時間・勤務日数での「フルタイム」とそれ以外の「パートタイム」で任用することになる。

問 現在の臨時職員は継続して雇用されるか。総務課長 採用に当たっ

ては公募を基本としており、現在任用されている方が希望すれば、公募に応募したうえで、選考などの手続きを経て採用される。

問 新制度での給料、雇用保険等はどうなるか。

総務課長 現状でも非常勤職員の待遇は、職務の内容や職責に応じた月給・時給を決定している。新制度への移行でも同様に考慮していく。いずれにしても、県などの対応を注視しており、12月議会に条例を提出する予定である。

保育園の副食費は無料に

問 保育料の無料化に合わせ、食育・子育て支援の一環として、全ての園児に対し副食費の無償化はできないか。

教育文化課長 これまで保護者の負担としてきた経緯から副食費として4200円を徴収する。

問 中沢町政の頃、数回にわたり一般質問を行い、子供の3ワクチン、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチンを、県下に先駆け無料化にさせて、PTAや若い夫婦に大変喜ばれたが最近の状況は。

保健センター所長 3ワクチンは「定期接種」であり、30年度はヒブワクチンが292人で94%、小児用肺炎球菌ワクチンは295人で95%。子

ワクチン接種勧奨を

希望すれば接種は可能

子宮頸がん



中嶋 登 議員

宮頸がんワクチンは23年度305人86%をピークに、30年度は0人0%である。副反応が心配され積極的な勧奨を行っていない。

問 先進国アメリカ、イギリス、フランスなどは80%前後となっている。日本では、20代〜30代の若い女性のがんでは第1位となっており、毎年1

万人の女性が子宮頸がんになり約3000人が亡くなっている。町も積極的に取り組むべきである。

町長 国の動向を踏まえ適切な情報提供をする。

火の見櫓について

問 なつかしい火の見櫓であるが半鐘も叩かず、ホースを乾かす際に危険であり撤去すべきである。

住民環境課長 消防団や消防本部等と相談する。



3〜5歳児の保育料が無償化



火の見櫓（中條神社横）



山城 峻一 議員

子ども食堂の利用状況は

1回の平均48名が参加

子ども食堂

問 町内で子ども食堂が始まった経緯と利用状況は。

福祉健康課長 平成27年度に生活困窮者支援法が施行され、町社会福祉協議会で生活就労支援センターの出張窓口として自立支援事業が開始された。相談を通じ、様々な課



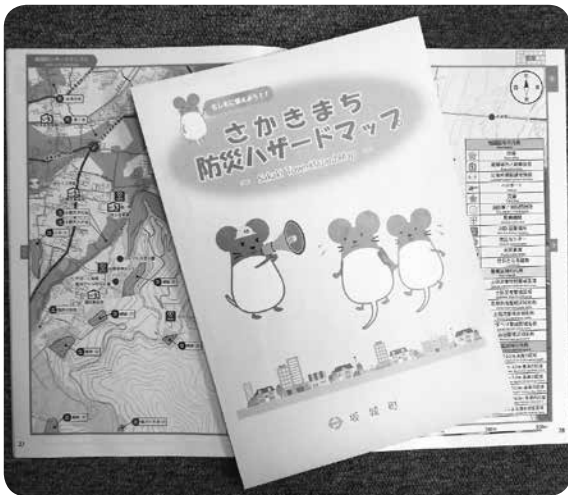
いただきます～す

題を抱えた子どもへの支援が増えていく中、平成29年度の10月にプレオープンとして始まった。今年度について、4月が40名、その内子どもが19名、6月が38名、子どもは17名、8月は66名、子どもは25名であり、平均は48名、子どもは20名となっている。

問 事業の運営は。福祉健康課長 社協のフ

ミリーサポート事業で、協力会員の方などボランティアが中心となり、食材の調達や食事の提供を老人福祉センターで行っている。

問 今後については。福祉健康課長 この事業を通じ異年齢や世代間の関わりにより、子ども達の健やかな成長を促す場、地域の交流を図る場として期待する。



もしもに備えよう

防災対策

マイ・タイムラインの普及を

作成を呼びかけ支援する



吉川 まゆみ 議員

問 記録的大雨による河川の氾濫や風水害が増えている。そこで、

「逃げ遅れゼロ」を目標に、自分自身の防災行動計画を時系列で整理した「マイ・タイムライン」の作成を後押しする自治体が増えている。この取り組みへの考えは。

住民環境課長 突然発生する地震には対応できないが、次第に危険性が高

まって起きる台風等の豪雨災害に大変有効である。町HPや広報さかきでこの作成を呼びかけるとともに、希望する自主防災会には県出前講座の講師を派遣するなど、住民の皆さんのマイ・タイムライン作成に向け支援する。

外国人向けハザードマップ

問 多言語のハザードマップの作成・配布は。

住民環境課長 現在外国人向け多言語のハザードマップは未作成。今後、わかり易い多言語に対応したハザードマップの作成に向け検討したい。

液体ミルクを備蓄品に

問 利便性の高い液体ミルクを備蓄品にできないか。

住民環境課長 保存期間が一年で価格も高いことから備蓄は考えていない。

国道バイパス

強力な陳情活動を 一日も早い供用開始に努める



塩野入 猛 議員

か決定していないが、事業の推進を関係機関に働きかけ、一日も早い供用開始に向けて努める。

こみ政策「循環型社会」

問 長野広域連合では、念願の(仮称)B焼却施設の新設が始まった。

そうした中で、廃棄物を抑制するこみ政策「循環型社会」の考えが必要。

循環型社会の形成に向けて、行政を中心に消費する側の住民、ごみ対策に精通する人、製造する側などが加わる、体系付けた施策の展開が大事だが所見は、
住民環境課長 「環境衛生委員会」の意見を伺い施策の展開を図ると共に、「第6次総合計画」策定作業の中で検討したい。

問 県道は、朝の通勤時間帯に決まって渋滞となり、脇道の生活道路に進入してくる車もある。通学時間とも重なり、交通事故の危険もはらみ、対策が必要。
こうした、交通渋滞の解消や交通事故防止を図るためには、早期に国道バイパスの建設が必要。強力な陳情活動・行動が大切だが、町の考えは、
町長 脇道の交通については、安全に配慮した対策を検討する。



慢性渋滞の県道 77 号線

問 公共施設(公共建築物)の「個別施設計画」策定に向けて12の主要施設について簡易劣化調査を実施したと聞いている。
評価指標である健全度の点数を示されたい。
企画政策課長 調査は、屋根および屋上、外壁、



小宮山 定彦 議員

個別施設計画

耐震に関する調査も 検討していきたい

内部仕上げ、電気設備、機械設備の5つの区分ごとに劣化状況を目視や打音検査等により調査し、施設の健全度を百点満点で数値化するものである。
建設年順に、BIプラザ49点、男女共同参画センター58点、文化センター68点、町体育館53点、老人福祉センター68点、隣保館53点、保健センター77点、武道館54点、町庁舎58点、図書館75点、村上児童館71点、坂城児童館77点といった状況である。



建て替え? 大規模改修? 複合施設の新築?
(文化センター)

問 簡易劣化調査は、主に設備に関する調査である。昭和56年6月以前の旧耐震基準で建てられた建物の状態を知るには安全性の観点から躯体(建築構造を支える骨組み)にあたる、構造躯体)について何らかの耐震性に関する調査が必要だと思いが。
企画政策課長 例えば、現在町体育館で実施している耐震予備調査のような調査の実施について検討していきたい。

豚コレラ

町内養豚場の防疫対策は 緊急対策事業として実施



滝沢 幸映 議員

問 本年7月に木曾町で猪への豚コレラ感染が確認され、未だ終息への道筋が見えない。当町養豚場の防疫対策が急がれるが緊急対策事業の内容は。

町長 豚コレラウイルスは、豚や猪の病気であり、豚への感染力は強いが、



ウイルス拡散防止用消毒マット（役場玄関前）

人へ感染する事はない。県内でも猪の感染事例が多発し、より一層の警戒が必要と考えている。今回、町が実施する家畜防疫対策は「農場のフェンス、電気柵設置」「畜舎防鳥ネット」「車両用消毒設備設置」などで、県と同様に補助対象経費の2分の1を補助する。

豚コレラウイルスの拡散防止では、林道15路線に消石灰をまき、通行車両の消毒を実施。また、これから山に入る機会が増えるが、ドラッグストア等で購入できる塩素系消

毒液で靴の洗浄をするなど住民に協力をお願いしていく。

東京五輪の取り組みは

問 2020教育プログラムへの当町の取り組みは。

教育文化課長 町内3小学校で、大会マスコットの投票に参加し「よい、ドン！スクール」の認証を受けた。組織委員会から教材の提供があるので、積極的に活用する。

雇用対策

就業・創業支援の強化 UIJターン支援とは



中島 新一 議員

問 企業の人手不足の対策として、都会から

のUIJターンの就業・創業支援の内容は。

町長 地方創生事業の1環で東京一極集中の是正や地方の担い手不足への対処等を目指していく中で、東京圏等から地方への就業・創業する若者を中心とした助成制度で、



官民協働の暮らしの便利帳

の就業・創業する若者を中心とした助成制度で、た、起業した場合は、県から200万円が支給される。今後も町として人口増加・雇用対策のために様々な施策を展開していく。

官民協働事業について

問 暮らしの便利帳の周知を。

企画政策課長 26年4月に作成したが、内容に変更点があり、民間企業に協賛いただき最新版を製作中。より一層の利用促進に努める。

芝の維持管理は

委託も含め検討する



玉川 清史 議員

問 鼠マレットゴルフ場のコースの芝の状態を、大会、練習にかかわらず、いつでも同じように維持できないか。

町長 コースの芝刈りは、作業員を雇用し、芝の状態を確認して整備している。コース周辺の草刈については、坂城町マレットゴルフ協会の皆さんを主体とし、教育委員会職員も加わり、毎年3回（5・7・9月）、早朝にコース全体の草刈をしている。しかし協会の会員数の減少や高齢化等により、草刈り作業が年々

困難になってきている。今後は、協会と相談しながら、シルバー人材センターへの委託も含め、検討していく。

団地の入居条件見直しは

問 横尾団地の入居条件

について、町は昨年12月議会で、検討していくと答弁したが、進展は。建設課長 調査研究を実施し、長野県内社協公益事業「長野県あんしん創造ねっと」の入居保証・生活支援事業で対応が可能であることが確認できた。今後、「あんしん創造ねっと」の活用に向け、入居保証や債務保証など詳細について、事務局の長野県社会福祉協議会等と協議していく。



復旧が待たれる鼠橋マレットゴルフ場

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は12月初旬開会の予定です

事前の申し込みは不要です。当日議場（役場4階）へお越しください。

議 会 日 誌 (主なもの)

9月	8月	7月
30日 町村議会議長会政務調査部会	20日 議会全員協議会	2日 千曲衛生施設組合議会臨時会
27日 町例月現金出納検査	19日 町商工業振興審議会	3・10・16・19日 議会報編集委員会
24～26日 総務産業常任委員会(閉会中の調査)	9・26日 議会運営委員会	4日 議会運営委員会
20日 議会運営委員会	9日 総務産業常任委員会(閉会中の調査)	5日 上田地域広域連合管内視察
2～20日 9月議会定例会	28日 決算審査監査報告受領	9日 町村議会広報クリニック
	27日 町例月現金出納検査	新団道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会理事会・総会
	28日 長野県教職員組合坂城町単位組合申請願	10日 千曲坂城消防組合議会臨時会
	20日 坂城駅周辺活性化特別委員会	六ヶ郷用水組合議会臨時会
	19日 議会全員協議会	12日 長野広域連合議会運営委員会
	2日 社会文教常任委員会(閉会中の調査)	18日 葛尾組合議会臨時会
	5日 上田地域広域連合議会臨時会	19日 長野広域連合議会臨時会・行政視察
	9日 総務産業常任委員会(閉会中の調査)	22日 新団道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会要望活動
	1・2日 決算審査	23～25・30日 決算審査
		23・24日 上田地域広域連合議会行政視察
		26日 町例月現金出納検査
		29日 議会全員協議会
		30日 町土地開発公社理事会
		上田地域広域連合議会代表者会議
		県道上室賀坂城停車場線改良期成同盟会総会

下水道事業を学ぶ

総務産業常任委員会

坂城町が上流処理区として、平成8年から一部供用開始されている。現在の受け入れ量は、全体で一日4万6千m³。その内当町分として、約5%の2千300m³が処理されている。処理場の大まかな仕組みは、大きなプール状の反応槽で沈殿させ、うわ水は塩素処理後千曲川へ。汚泥は濃縮↓滞留↓脱水↓焼却処理さ

れ、焼却灰はセメント原料として利用。滞留で発生したメタンガスは、焼却炉の燃料として、施設内で使われている。「水環境の保全」のための施設整備と、適正な管理運営の取り組みを学んだ。
なお、処理場内の運動施設は無料で開放されている。

(中島 新一)

総務産業常任委員会は、8月9日(金)町建設課より、町内公共下水道の進捗状況の説明を受け、その後、長野市にある上流処理区終末処理場「アクアパル千曲」を視察研修した。
町の公共下水道事業は平成12年から供用開始され、30年度末の整備面積は全体の83%に達し、令和2年度で終了する予定とのこと。
「アクアパル千曲」は、県と長野市南部、千曲市、



見上げる巨大な汚泥焼却炉

環境問題とエネルギー

社会文教常任委員会

環境問題とエネルギーの安定確保は、日本のみならず世界が抱える喫緊の問題である。
8月2日(金)、議会の社会文教常任委員会は、閉会中の調査として長野広域連合のエネルギーと資源が循環する施設「ながの環境エネルギーセンター(仮称A施設)」の視察を行った。
この施設は、ごみ処理とエネルギー供給の両立という難題に対す

る行政による試みの一つである。
ごみ処理については、坂城町は千曲市と共同で「葛尾組合」を設立し、昭和54年より運営してきた。平成9年に国の方針で、ごみ処理の広域化計画が策定され、当町の所属する長野広域連合では、この指針に沿って域内2箇所処理施設を建設することとした。長野市内の処理施設が「ながの環境エネルギーセンター」で、平成31年3月

より本稼働している。一方で、当町が使用する施設(仮称B施設)は、現在千曲市に建設中で、令和3年より稼働する予定となっている。
両施設の特徴は、その清潔さもさることながらごみ焼却により出る廃熱を利用した蒸気タービン発電である。環境問題とエネルギー供給の両立という厄介な問題への鮮やかな一つの解をここに見

(栗田 隆)



全体模型を前に説明を聞く

坂城駅周辺の賑わいづくりの方策は



大賑わいの坂城駅前葡萄酒祭

坂城駅周辺活性化特別委員会

坂城駅周辺活性化特別委員会は、8月20日(火)、町づくりの政策や事業を立案する各課に対し、坂城駅周辺にある各施設の事業計画について説明を求めた。坂城駅周辺の賑わいを取り戻すためにどんな手立てがあるか、議会として調査・研究が必要である、として特別委員会を立ち上げた。全国の中市街地や駅周辺の疲弊化が顕著になっている中、当町においても例外ではない。坂城町を訪れる交流人口をどう増やすが問われている。

坂城駅関連では、しなの鉄道と循環バスの利便性やイベント広場での169系電車の活用回数を増やすこと、2千人を集めた葡萄酒祭り、日本刀に特化した「鉄の展示館」のイベント、「ふるさと歴史館」で村上義清の歴史的資料の活用や入館者が1千人を超える古雛まつり、「文化財センター」の古文書の整理・公開、民俗資料の収集、青木下遺跡などで集客に努め、それぞれの施設や事業が連携した企画が重要だと思われる。

しかしながら、町づくりや活性化には、行政の事業だけでは足りず、集客効果も一過性で終わってしまう。そこに地域住民の主体的参加による提案と行動がなければ持続しない。今後、さらに坂城駅周辺の諸団体や地域住民、町商工会などからの提案や意見などが必要だと思った。

(大森 茂彦)

これからの坂城町を語ろう

～ 議会報告会(第12回) ～

日 時	場 所	班 名
11月20日(水) 午後7時～8時30分	金井振興センター	A
	中心市街地コミュニティセンター 2階	B
11月22日(金) 午後7時～8時30分	文化センター 大会議室	A
	農協 旧村上支所 2階会議室	B

※どの会場にもご参加いただけます。最寄りの会場にお出かけください。

◎今回は、ワークショップ形式で皆さんのご意見をお聞きます。

- 【意見交換のテーマ】 ・「公共施設」と「道路交通」について
 ・「防災」と「教育」について
 ・その他

■班の構成(◎は班長、○は副班長)

A班	◎滝沢幸映	○栗田 隆	吉川まゆみ	朝倉 国勝	玉川 清史	祢津 明子
B班	◎大森茂彦	○中島新一	中嶋 登	塩野入 猛	大日向進也	山城 峻一

議員が地域に向き、議会報告会を開催します。今回からテーマを定め、参加された皆さんと意見交換させていただきます。
 住み続けたい坂城町にするため、あなたのご意見をお聞かせください。

あすなろたち

心・技・体を鍛える

思いやり・友情・ほほえみ

スポーツ少年団ミニバス

スポーツ少年団ミニバスは、町内3小学校の体育館をお借りして練習しています。練習では、6年生から1年生まで分け隔てなく、上級生が下級生にアドバイスをするなど協力し合って活動しています。また、練習だけではなく、子ども達に「協力・人を敬う気持ち・思いやり」を大切にすることを教えています。

部の方針として、学校で出された宿題をしてからでないとチーム練習に参加することができません。そのため、宿題は全て終わらせてから体育館に来て活動しています。保護

者の皆さんにも、子ども達の活動を見守りながら、より良い環境をつくっていただき、とてもアットホームなチームとなっています。女子は、5年ぶりに県主催のリーグ戦に参加することに

なりワクワクしています。男子は、公式試合参加条件の1チーム10人のメンバー構成に満たないため、断念しています。

八村塁って誰？バスケットって何？動くことが好き！児童館に行っている君！近くの体育館に顔を出してください！同時にスタッフも募集しているので、気になった方は是非体育館に来てください。



ミニバス少年団
ミニバスコーチ 柳沢 蓮れん

余光

◆今議会は決算の議会。平成30年度の町の予算がどのように使われたか、決算について審査する大切な議会となりました。

◆議会として各常任委員会ごと各担当課の予算の執行状況をチェックしていく根気のいる作業でした。

◆議員それぞれが、それぞれ持っている経験、そして知識を活用することでよりよい議会ができていくのではと思います。

◆議員14人の目でしっかりとチェックする。決算の次は予算です。今議会のことを踏まえ、次の議会に挑みたいと思います。

◆最後に今回議会だよりの編集後記を書かせていただきました。今後とも町民の皆様にとって「読んでもらえる」紙面となるよう委員の一人として努力してまいります。

(山城 峻二)

発行責任者 議長 西沢 悦子
議会報編集委員会
委員長 小宮山定彦
副委員長 山城 峻一
委員 玉川 清史
栗田 隆
大日向進也